

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 7

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hrcrc@at.wakwak.com



会長 浅野 光 男
会長ノミニー 岩 崎 史 郎
副会長 鈴木 勝 俊
幹 事 小 川 高 弘
会報委員長 大 石 忠 克

Reach within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バナルジー

第 1821 例会 平成 23 年 8 月 29 日 (月曜日) 第 7 号

本日の例会

8月29日(月)第4例会

- ◎ソング 「限りなき道ロータリー」
◎卓 話 「落 語」
落語家 桂 春駒様
(担当:和田吉成会員)
◎本日の献立 松花堂

次回の例会

9月5日(月)第1例会

- ◎卓 話 「ロータリーソング勉強会」
ピアノ 辻本恭子先生
ソングリーダー 大崎康枝先生
◎本日の献立 フランス料理

◎9月12日(月)は14日(水)東輪会合同例会による振替休会

前回の例会記録

8月22日(月)第3例会

- ◎ビジター 東大阪RC 会長 山下 勝弘氏
東大阪RC 幹事 井戸本忠彦氏

会長挨拶

会長 浅野光男

ご先祖様を敬うお盆の行事も終え、ほっと一段落した頃ではないでしょうか。もともとお盆は旧暦の7月12日を中心に行われており、8月11日がその日にあたります。

私事ですが、お墓参りをすませ京都の美山へドライブに行った帰り道すがら、集落のあちらこちらの玄関先で家族全員が寄り添って送り火をされていました。都会では段々少なくなってきている(私もしかり)、先祖を大切にすする儀式がある地域では当然のように続けられている

光景を見て、ある意味さわやかな気分を感じさせられました。

「盆」

お盆は旧暦の7月15日を中心に行われる先祖供養の儀式で、先祖の霊があの世界から現世に戻ってきて、再びあの世に帰っていくという日本古来の信仰と仏教が結びついてできた行事です。多くの地方で8月13日の「迎え盆」から16日の「送り盆」までの4日間をお盆としていますが、地方によっては7月一杯をお盆とする地域や旧暦通り7月15日を中心に行う地域などがあります。

祖先の魂を迎える為に

「お盆」は「盂蘭盆会〔うらぼんえ〕」を略した言葉です。盂蘭盆会とはサンスクリット語のウラバンナ(逆さ吊り)を漢字で音写したもので、転じて「逆さまに釣り下げられるような苦しみにあっている人を救う法要」という意味です。お盆は、先祖や亡くなった人たちの霊(精霊〔しょうりょう])が灯かりを頼りに帰ってくるといわれており、祖先の魂を迎えることを目的としています。祖先の魂を迎え、送り出すまでのお盆の儀式を紹介しましょう。

■13日: 迎え盆 (お盆の入り)

夕方に仏壇や精霊棚〔しょうりょうだな〕、(※)の前に灯りを灯した盆提灯〔ぼんちようちん〕を置き、庭先や門口に皮をはぎ取った麻の茎(麻幹〔おがら])を焚きます。この灯りと炎を「迎え火」と言い、精霊に戻る家の場所を伝えます。また、先祖の墓が家の近くにある場合には、お墓の前で盆提灯や盆灯籠を灯し、お墓から家まで精霊を案内します。このように、お盆は精霊を家に迎え入れる事から始まります。

※精霊棚…精霊を迎えるために、お盆の間だけ臨時に設

ける祭棚のこと

■14日・15日

精霊が家に留まっている期間です。仏壇にお供え物をして迎え入れた精霊の供養をします

■16日：送り盆（お盆の明け）

16日の夜に、精霊は再びあの世へ帰っていきます。この時、迎え火と同じ位置に今度は「送り火」を焚き、再び帰り道を照らして霊を送り出します。

「日本文化いろは辞典より」

今週24日から25日にかけて東北東日本大震災被災地視察に当クラブと致しまして瀧田会員・百済会員・小川会員・和田会員・岩橋会員そして私浅野を含めまして6名で行って参ります。岩橋会員においては既に先週より現地入りをして我々の受入れ体制を整えてもらっております。台湾鹿港ロータリークラブと我クラブよりの義援金での有効支援活動をお願い致しております日本国際飢餓対策機構の特に我クラブ岩橋会員の活躍の中での支援状況の確認並びに現地の災害状況を自分の目で確かめたいと考えます。又、10月に開催されます台湾鹿港ロータリークラブ29周年記念行事参加においての多額の義捐金の御礼及び現地状況報告を致したいと考えます。震災発生より既に5ヶ月を過ぎ、世界中から寄せられた多額の義援金の使途を含め今だに復興計画が具体化されていない現状に日本の政府及び日本赤十字の対応は如何なものかと思わざるを得ません。

幹事報告

副幹事 岡田忠彦

1. 8月27日(土) 地区ロータリー財団セミナーには、浅野会長、小川幹事に出席していただきますのでよろしくお願い致します。
2. 地区大会2011年11月11日(金)・12日(土)のご案内パンフレットと登録申込書をポストに配布しています。また、参加申込の回覧をしていますのでお願い致します。
3. 今年度の概況報告及び活動計画書をポストに入れています。
4. 次週例会、8月29日(月)は岡田ガバナー補佐訪問日でございます。全員出席となりますようご協力の程、よろしくお願い致します。例会終了後、第3回クラブ協議会を開催致しますので、理事・役員・各委員会委員長各位にはよろしくお願い致します。
5. 8月第2回定例理事役員会におきまして、年4回の情報集会は義務出席とすること、10月24日(月)の例会は移動例会とすること、家族会の直前欠席及び当日キャンセルにつきましてはキャンセル料を徴収させていただくことが承認されましたので、ご協力の程、よろしくお願い致します。
6. 8月24日(水)～25日(木)、被災地訪問には浅野会長、

小川幹事、瀧田会員、百済会員、和田会員、岩橋会員に視察に行っていただきますのでよろしくお願い致します。

7. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出席報告

清水委員

本日の会員数	36名
本日の出席者数	26名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	78.79%
8月1日の修正出席率	84.87%

SAAニコニコ箱報告

和田副SAA

浅野会長 東大阪RC様、今期東輪会役ごころう様です。東北震災視察参加の会員の皆様よろしく。

渡辺会員 本月8月16日で会社設立50周年を迎えて。

藤原会員 健康のありがたさを改めて感じました。

松浦会員 秋の家族会、皆様のご協力とご参加よろしくお願い致します。

東大阪RC 会長 山下 勝弘様

幹事 井戸本忠彦様

東輪会合同例会、宜しく御出席をお願いします。

卓話

「わがクラブの財政について」

会計 三木 武志

東大阪中央RCの収支の状況は、平成23年7月1日現在、阿波銀行に定期預金¥5,049,437、普通預金が¥46,503です。三菱東京UFJ銀行に普通預金が2つあり、40周年用には0で、もう一方に¥1,013,203あります。トータルで¥6,109,143です。

その内500万円は40周年の記念事業に支出されますので我クラブの預金は110万円足らずという事です。ところが今期36名のスタートですが予算は38名で、その差額が80万円で、実質の今期のスタートは30万円です。

*概況報告書参照

予算を見ても、社会奉仕は40万から20万へ、親睦活動は50万から20万へ、ロータリー情報委員会は20万から0へ、東輪会会議費を40万から32万へと、できる限りの削減をしました。

ここまできると支出を抜本的に変えて、例会場の変更も含めて考え直すか、収入をふやすかになって来ました。みなさんと共に考えて行きたいと思います。

